

## 平成23年4月12日定例経営会議（要約）

（平成23年4月12日 午前9時30分～12時00分）

### 新たな創造 変化に対応

#### I 開会 ～ 副市長あいさつ

- ・平成23年度初めての定例経営会議となる。市長は本日欠席である。
- ・10日の選挙では、計画停電等の影響を危惧し準備を重ねた者、当日選挙に当たった選管を始めとして皆さん本当にご苦勞様であった。無事に終わり良かったと思っている。職員にもよろしく伝えてほしい。結果は石原慎太郎氏の4選で、当市にあまり変化はなく、本人も言うとおりにこれまでの延長線上で動くだらう。これからは市長・市議選の2週間の選挙期間となるが、職員の服務には十分気をつけていただきたい。選挙にあたっては、公職選挙法、地方公務員法といった法律を踏まえ、十分留意していただきたい。
- ・本年度も、この経営会議で様々な案件について協議いただきながら23年度を乗り切りたい。協力をお願いする。

#### II 協議事項

##### （1）鉄道連続立体化事業について

###### ①都市計画道路3・4・10号線

- ・昨年、東京都から鉄道連続立体交差（鉄道高架化）の都市計画素案が示された、東村山市においても、道路の位置付など東村山駅周辺まちづくり基本構想策定し検討を重ねてきた。こうした経過を踏まえ、今後、都市計画の変更を進めることとする。

###### ②東村山駅周辺整備の方向性

- ・鉄道高架や側道を基に、東口と西口の接続方法や駅直近部の方向性について、まちづくり基本構想を踏まえ都市計画審議会において、また、まちづくりワークショップ等で多くの市民と検討を深め、東村山駅周辺まちづくり協議会において整備案をまとめた。今後、全庁職員の意見も参考に再度案をまとめ、5月に市民意見募集を行うこととする。

##### （2）人事評価に基づく査定昇給・勤勉手当における成績率について

###### ①平成22年度人事評価に基づく査定昇給について

- ・昨年12月議会で、相対評価を導入する条例改正が行われ、現在、相対評価の区分で人事評価を実施している。今般、この制度をさらに見直し、人事評価結果を給与へ反映させる仕組みを管理職から導入する。

**②勤勉手当における成績率について**

- ・東京都制度に準拠し、相対評価の区分は最上位Sから最下位Bまでの5段階、成績率（配分）は、最上位Sが10%程度、Aが20%前後、全体で100となる。

**①②について**

- ・提案の内容で進めるとともに、総務部は説明会を開くこととする。

**（3）東日本大震災関係について**

**①東日本大震災に係る被災地への人的支援について**

- ・全国市長会行政部より、震災被災地への職員派遣について、1週間交代、各市2名の要請がある。また、東京都教育委員会事務局から市長会を通じた職員派遣については、1学期中に1ヶ月交代、各市3名前後、教育委員会事務に精通した職員が求められている。
- ・以上、本市としても対応・支援していくことと決定する。

**②計画停電コールセンターについて**

- ・マルチメディアホールにて対応してきた「計画停電コールセンター」について、機能・役割を見直し、「被災避難者受け入れ相談室」として継続することと決定する。

**③避難者相談対応について**

- ・現在、避難者相談関係で1日5件程度の相談がある。市では久米川憩いの家・白州山の家等を紹介し現地案内をしているが、最近では定住意向の電話相談・来庁相談が増えており、市営住宅・ピア等、市で借り入れている住宅や、民間による部屋の提供・貸し出し等も含め案内する。これらの業務を避難者受入相談室において対応することを決定する。

**④公共施設の夜間利用（開館・閉館）について**

- ・これまで、余震・停電・節電のために抑制してきた公共施設の夜間利用を、5月以降に全体的に復活することについて、市民部と教育部で協議調整してきた考え方をもって決定する。併せて、ホームページの掲載内容の更新をすることとする。

**⑤菖蒲まつりにおけるチャリティイベントについて**

- ・様々な自粛の動きがある中、「菖蒲まつり」実行委員会においては、菖蒲まつりを実施する方向で検討しており、菖蒲まつりの中で「被災地支援」や「チャリティ」に繋がる内容を盛り込み、震災復興の取り組みと機運をさらに高めていく。
- ・商工会や社会福祉協議会、事業者等の協力を得ながら企画することとする。具体的な実施内容は、今後詳細を詰めて計画を立て、それに基づき積極的に実施していくこととする。

**⑥夏季に向けた節電対策について**

- ・政府から、7月からの電力需給15%カットという案が出されており、各課のエコリーダーは一層の節電対策を提案するとともに、各職員もより一層の節電を徹底することとする。都市環境部は節電対策会議を開くこととする。

**⑦放射能関係の担当・問い合わせ窓口について**

- ・原発事故で最高レベルの7が発表され、放射能について市民も敏感になっており、市内放射能測定要望等の問い合わせが増えている。
- ・みどりと環境課・健康課は、状況把握と確認に努め、学校管理者である教育部や保育園管理者である子ども家庭部に対しても必要な情報を伝達し、連携しながら適時適切に対応することとする。

### Ⅲ 報告事項

#### (1) 6月定例市議会提出予定案件・所信表明事項について

- ・内容、日程等について確認する。

#### (2) 平成23年度緊急連絡網について

- ・現在点検中である緊急連絡網について、確定版を次回の経営会議で配付することとする。

#### (3) その他について

- ・小中学校の入学式について、震災後、様々な心配があったが、小学校は4月6日、中学校は4月7日に実施し、いずれも無事に終了した。
- ・中央公民館の喫茶コーナーが4月9日にオープンした。経営会議への報告が遅れ申し訳なかった。
- ・水防訓練について、5月13日(金)10時から空堀広場(浄水場南側)において実施を予定している。

### Ⅳ 閉会 ～ 教育長

以上